

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年3月19日 (2015.3.19)

【公開番号】特開2014-131605(P2014-131605A)

【公開日】平成26年7月17日 (2014.7.17)

【年通号数】公開・登録公報2014-038

【出願番号】特願2013-247436(P2013-247436)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 8

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成27年1月30日 (2015.1.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 制御手段と、該第 1 制御手段と通信可能に接続された第 2 制御手段とを備えた遊技用システムであって、

遊技場への出荷前の前記第 1 制御手段が上位装置と通信できない場合に、前記第 1 制御手段と前記第 2 制御手段との間でテスト用鍵を利用して出荷前の通信処理を行なう出荷前処理手段と、

遊技場に納入され前記第 1 制御手段が前記上位装置と通信できる場合に、前記第 1 制御手段と前記第 2 制御手段との間で前記上位装置から取得した認証鍵を利用して遊技場での実稼働時の通信処理を行なう実稼働処理手段とを備える、遊技用システム。

【請求項 2】

第 1 制御手段と、該第 1 制御手段と通信可能に接続された第 2 制御手段とを備えた遊技機器であって、

遊技場への出荷前の前記第 1 制御手段が上位装置と通信できない場合に、前記第 1 制御手段と前記第 2 制御手段との間でテスト用鍵を利用して出荷前の通信処理を行なう出荷前処理手段と、

遊技場に納入され前記第 1 制御手段が前記上位装置と通信できる場合に、前記第 1 制御手段と前記第 2 制御手段との間で前記上位装置から取得した認証鍵を利用して遊技場での実稼働時の通信処理を行なう実稼働処理手段とを備える、遊技機器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

( 1 ) 本発明は、第 1 制御手段 ( C U 制御部 3 2 3、または C U 3、P 台 2、ジェットカウンタ、P O S 端末等 ) と、該第 1 制御手段と通信可能に接続された第 2 制御手段 ( セキュリティチップ 3 2 5 b、または C U 3、P 台 2、ジェットカウンタ、P O S 端末等

）とを備えた遊技用システムであって、

遊技場への出荷前の前記第 1 制御手段が上位装置と通信できない場合に、前記第 1 制御手段と前記第 2 制御手段との間でテスト用鍵を利用して出荷前の通信処理を行なう出荷前処理手段（図 1 2 5：基板出荷鍵による通信テスト電文の通信）と、

遊技場に納入され前記第 1 制御手段が前記上位装置と通信できる場合に、前記第 1 制御手段と前記第 2 制御手段との間で前記上位装置から取得した認証鍵（基板認証鍵）を利用して遊技場での実稼働時の通信処理を行なう実稼働処理手段（図 1 2 4 の遊技機との業務電文通信）とを備える。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 5】

（４） 本発明の他の態様は、第 1 制御手段（ＣＵ制御部 3 2 3、またはＣＵ 3、Ｐ台 2、ジェットカウンタ、ＰＯＳ端末等）と、該第 1 制御手段と通信可能に接続された第 2 制御手段（セキュリティチップ 3 2 5 b、またはＣＵ 3、Ｐ台 2、ジェットカウンタ、ＰＯＳ端末等）とを備えた遊技機器（ＣＵ 3、Ｐ台 2、ジェットカウンタ、ＰＯＳ端末等）であって、

遊技場への出荷前の前記第 1 制御手段が上位装置と通信できない場合に、前記第 1 制御手段と前記第 2 制御手段との間でテスト用鍵を利用して出荷前の通信処理を行なう出荷前処理手段（図 1 2 5：基板出荷鍵による通信テスト電文の通信）と、

遊技場に納入され前記第 1 制御手段が前記上位装置と通信できる場合に、前記第 1 制御手段と前記第 2 制御手段との間で前記上位装置から取得した認証鍵（基板認証鍵）を利用して遊技場での実稼働時の通信処理を行なう実稼働処理手段（図 1 2 4 の遊技機との業務電文通信）とを備える。